



## 正規雇用で経済再生、九条で平和

今年こそ経済再生を

昨年末、スキー場に行ったが若い人の姿は少ない。二〇〇四年に製造業派遣が解禁されてから、正規雇用が派遣に置き換えられ、賃金が下げられた。若者はスキーどころではない。購買力が低下して、デフレになった。

今年こそ、派遣を正規雇用に変え、労働者への分配を増やして貰いたいと思う。そうすれば、自動車、家電なども売れ、景気回復だ。

平和でこそ

太平洋戦争で日本政

あけましておめでとうございます

日曜ジジ通信を作り始めて、四回目の正月を迎えました。折々のスケッチと、時事問題について、私なりに考えたことを発信したいと思います。今年も宜しくご批判のほどお願いします。

二〇一三年 元旦

府は膨大な軍事費を使い、武器弾薬を消費。

結局、相手国も日本も破壊し尽くした。もし、戦争せずに、その膨大な費用を日本と相手国とで分け合っていたら、双方、とてもハッピーになったのではないだろうか？

憲法九条があったからこそ、戦後日本は戦争をしなかった。

一方米国は、間断なく戦争を継続。戦争を止め、その膨大な軍事費を世界の貧しい国に配ったら、世界中ハッピーになるのではありませんか？

皆さんはどう思われますか？

## 昆布漁

恵山岬沖（北海道）



一二八号で恵山岬灯台を紹介したが、その灯台のすぐ下で昆布漁が行われていた。

漁具は四、五メートルの長い棒。先端に二本の鉄の棒が角のように付けてある。箱めがねを覗き込み、その棒を海底に伸ばし、昆布を絡める。絡めたら、棒の他端のT字型の所を持ち、力一杯、ぐるぐると振り、昆布を海底から切り離す。そして、ずっしりと重い昆布を船の上に引き上げる。

「昆布」と一言で言うが、日本には四十五種もあるそうだ。恵山岬で採れるのは「真昆布」。肉厚で幅も広く、上質と云われる。

徳川幕府による蝦夷地開拓以来、昆布採りが盛んになった。日本海航路で、下関を通り大阪へ運ばれた。又、一部は琉球、更に中国まで輸出されていた。